



公明党中野区議会議員

久保りか

久保りか通信

Vol. 57

令和6年
1月発行

- 平成15年中野区議会初当選、現在6期
- 議会運営委員会委員、子ども文教委員会委員、中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会委員、公明党議員団副幹事長

〒165-0032

東京都中野区鷺宮3-38-9(自宅)

TEL.03-3228-8875(公明党控室)

ホームページ▶▶▶

<https://kuborika.jp>



ひとりの声を区政で実現

物価高騰対策について緊急要望！

令和5年11月14日、公明党議員団は、酒井直人中野区長に対し、物価高騰対策と経済再生に向けた緊急要望を行いました。

政府が決定した「デフレ完全脱却のための総合経済対策」には、各地域の実情に合わせて、きめ細かな支援策を進めることができる「重点支援地方交付金」の予算が追加されました。

交付金を効果的に活用し、物価高騰から区民の生活を守り、経済の着実な回復を図るため、公明党議員団として「非課税世帯への給付金の迅速な対応」など、具体的な取り組みを検討するよう要望しました。



学校給食無償化の実現を！

令和5年第4回定例会において、公明党議員団の一番手として一般質問に立ちました。

久保りかは、物価高騰対策や学校給食無償化、不登校対策・多様な学びの充実、女性の健康支援としての骨粗しょう症健診の導入などについて、質問を行いました。

特に、「区立小中学校では令和6年度当初から、学校給食費を無償化すること」「区立以外の中野区内の全ての小中学生については、現在行っている給食費相当額給付による実質無償化を継続すること」を求めました。



最終日に「物価高騰対策」補正予算が可決！

12月12日、第4回定例会最終日に、公明党が要望してきた「物価高騰対策としての非課税世帯への7万円の給付金」に関する補正予算が可決されました。対象者の方には、1月中旬に案

内が届き、2月以降に7万円が振り込まれる予定です。この補正予算は、11月14日に、公明党議員団が要望し、第4回定例会一般質問でも久保りかが迅速な対応を求めてきたものです。



久保りか公式ライン登録はこちらから▶



令和6年度予算要望を行いました

令和5年11月10日、公明党議員団は、酒井直人中野区長、入野貴美子教育長に対し、令和6年度に向けた予算要望書を提出しました。

私たち公明党議員団は、日々まちを歩き、子どもや子育て世代、女性や若者、高齢者や障害をお持ちの方等、区民の声に耳を傾けてきました。

それらの現場の声を踏まえ、区民が直面する課題の解消に取り組むことがますます重要であるとの認識を強くしています。

すべての人を支える安心の基盤と、100年先も誇れる中野のまちをつくるため、議員団として政策152項目(重点16項目・その他136項目)を提案し、令和6年度予算に



反映されるよう要望しました。

酒井区長は、議員団の要望に対しては「異論のないところである」との認識を示しました。そのうえで、学校給食無償化や西武新宿線野方以西の連立を目指すことに、区としての前向きな姿勢も示されました。

また、予算要望には不登校対策に関する項目も多数あり、入野貴美子教育長からも不登校など、直面する課題に全力で取り組んでいくとの決意も聞かれました。

これからも区民の皆様の生活を守るために、公明党議員団は一致団結し、全力で取り組んで参ります。

主要要望項目

- 野方以西の西武新宿線開かずの踏切解消のための連続立体交差事業の促進
- 物価高騰下の家庭支援となる規模でのキャッシュレス決済によるお買い物支援事業の実施
- 低所得・生活保護世帯に対する直接的な物価高騰支援給付金のさらなる実施まる高齢者の補聴器購入費用助成と難聴への社会啓発
- マンション防災対策としての“東京とどまるマンション”の推進

多機能トイレ設置に当事者の声を活かして！

公明党議員団として、障害者団体の皆様とともに、新庁舎に設置予定の多機能トイレのメーカーのショールームを訪ね、ユニバーサルシートの使用感や課題について、利用する当事者の皆様から、率直なご意見をお聞きする貴重な機会を得ることが出来ました。

その際お聞きしたお声をもとに、「介助をする方、される方のどちらにとっても負担が軽減される」ための具体的な改善を求めました。

区からは、土日祝日も利用可能な1階の多機能トイレの多目的シートは、トイレ内の利用導線等を考慮し、利用者や介助者が利用しやすい設備となるよう検討していく。との方針が示されました。



令和5年度価格高騰支援給付金が拡充されました！

物価高騰の状況は依然と続いており、低所得世帯と同程度の負担を受けていると想定される生活者に対しても3万円が給付されることになりました。

これは、「収入が低く生活が大変だが、非課税世帯ではないために、支援給付対象にならない」との区民の方からの切実なお声を受け、公明党議員団が中野区に対し支援策を求めてきたことが実現したものです。

対象者の方には、令和5年11月30日に「令和5年度価格高騰支援給付金給付要件確認書」を区から発送されています。返信期限は、令和6年2月13日(火曜日)※当日消印有効。

期限までに返信がない場合は、給付金の給付を受けることを辞退したとみなされます。ご注意ください！



地域の皆様からのお声を実現しました。

武蔵台公園にバリアフリースイートが設置されます

武蔵台児童館廃止後、公園にトイレがなくなり、公園を利用するお子さん、かみさぎ幼稚園の保護者など、地域住民の皆さんから「公園にトイレが欲しい」との要望を受けてきました。議会質問や要望を行い、利用者の声を区に届けてきました。その結果、今年度、トイレ設置を含めたユニバーサル整備が進めらるることになり、3月中には公園トイレが利用できるようになります。



見通しの悪い道路にカーブミラーを設置

近隣住民の方からのお声を受け、上鷲宮1・2丁目の道路のカーブミラーを2面に付け替えることを提案、左右の確認がしやすくなりました。

